# 府障教速報2009年2月19日

### 2009年度大阪府当初予算(案)の概要

【障害児学校関係の主なもの】

### (1)予算規模

教育予算総額5762億1788万6千円(5948億3431万3千円)<96.9%> 特別支援学校費380億9599万7千円(390億4141万6千円)<97.6%> \*()は2008年度本格予算

### (2)学級編制・学級数など

学級編制基準

幼稚部6人、小・中学部6人、高等部(本科)8人、高等部(専攻科)10人、

重複障がい学級3人、訪問学級3人

学級総数 1767学級(72学級増)を予算として確保している

### (3)教職員定数

特別支援学校教職員定数 4、454人(130人増) 大阪市立含む 条例定数

職種	配置数	増減	備考
校長	46人	0人	准校長含む(2009年度は新たに
			准校長は配置しない)。
教員	3、858人	+150人	
養護教諭	75人	+ 1人	堺市立上神谷支援学校の開校で2名
			増。貝塚養護学校の閉校で1名減。
実習助手	75人	2人	退職に伴う。
寄宿舎指導員	5 4 人	1 2 人	貝塚養護学校の閉校による。
事務職員	146人	0人	
栄養教諭及び栄養職員	3 5人	0人	
技能員等	125人	7人	退職に伴う。
非常勤講師時間数	4、129時間	280時間	初任研代替講師の減など。

年度当初配置は4、414人分。残り40人分は年度途中の学級増対応として確保。

### 府立支援学校教員配置(「加配」)

	配置 (「加配」) 名	配置校	配置人員	対前年度増減
1	地域支援•交流配置 (「加配」)	26校	3 1人	± 0 人
2	自立活動・個別の指導の充実配置 (「加配」)	26校	38人	+ 1人
3	進路指導配置 (「加配」)	2 2 校	2 9人	+ 1人
4	生徒指導配置 (「加配」)	14校	15人	+ 1人
5	分校配置	1 校	1人	± 0 人
6	教頭の複数配置	2 1 校	2 1人	± 0 人
7	養護教諭の複数配置	2 5 校	25人	± 0 人

### (4)施設・整備の整備費

府立知的障がい支援学校新校整備費 1964万1千円

【新規事業】

( 豊能・三島地域 )

府立支援学校の教育環境整備事業費 2億3538万5千円

(3624万0千円)

(厨房改修、普通教室改修、特別教室改修、仮設校舎移設丁事)

富田林支援学校校舎増築工事費 3億2103万7千円

(5222万5千円)

府立視覚支援学校(基本設計など)

4955万8千円

(831万0千円)

支援学校施設整備費

4696万9千円

(4196万9千円)

(支援学校のバリアフリー化など)

緊急4ヵ年学校環境整備事業

1278万4千円 (1419万4千円)

(府立支援学校に温水洗浄便座の設置136台

空調設備等整備費

0円 (65万0千円)

支援学校大規模改修事業費

4億9853万0千円 (3億 300万7千円)

(政策的経費等を含めると6億3079万6千円)

#### 耐震大規模改修

〔工事〕 藤井寺支援(校舎棟) 佐野支援(高等部棟) 豊中支援(中高等部棟) 寝屋川支援(中高作業棟)

〔実施設計〕豊中支援(作業・体育館棟 ) 茨木支援(小学部棟)

[基本設計] 堺聴覚(小学部棟) 高槻支援(中学部棟)

耐震診断(9校)補強・判定など(10校)

### 福祉整備

〔工事〕 堺支援、岸和田支援

下水道

[工事] 茨木支援、八尾支援

[基本設計] 寝屋川支援

# (5)学校管理費・旅費等

府立支援学校の管理運営費など

一般管理費

5億5984万2千円 (5億9762万1千円)

(警備員委託料400万円除く)

通学時間の短縮に向けた通学バスの充実事業費

(増車4校4台)

8641万3千円 (1565万5千円)

府立支援学校通学バス運行費 13億1725万2千円(13億1725万2千円)

(増車3校3台含む)

運行台数 156台(149台)

高槻支援(小型) 寝屋川支援(小型と大型) 交野支援(小型) 和泉支援(小型) 吹田支援(中型) 守口支援(中型)の7台が増車

教職員旅費

1億5779万3千円 (1億7831万7千円)

1人換算

35、510円

(41、240円)

# (6)特別支援教育指導の充実

, 100000 10000 1000 1000 1000 1000 1000					
府立支援学校早期情報教育推進事業費	1959万3千円	(1959万3千円)			
(パソコンリースなど)					
府立支援学校教育活動用具整備事業費	3 4 2 万 0 千円	(360万0千円)			
(大型の教材・教具の必要性の高いものか)	らの順次整備)				
府立支援学校健康安全対策事業費	420万4千円	(427万6千円)			
(泊を伴う行事への看護師の付添)					
医療的ケア実施体制整備事業費	138万6千円	(229万2千円)			
(医療的ケア研修の充実、実習用人形の購ん	入など)				
障がい児理解推進費	198万4千円	(207万7千円)			
府立支援学校就学奨励費 5億6	2 1 0 万 8 千円 ( 5	5億8337万2千円)			
府立支援学校児童生徒へのIT講習事業費	0 千円	(0千円)			
府立支援学校福祉・医療関係人材活用事業費	5 3 0 万 1 千円	(530万1千円)			
学校支援人材バンク活用推進事業	2 9 5 万 6 千円	(319万3千円)			
府立支援学校職業教育費	4 4 7 万 9 千円				
(介護ヘルパー2級取得実習の謝礼、理学療法科などにおける実習謝礼など)					
府立支援学校ICT教育環境整備事業	0 千円	(180万円)			
(入力支援機器整備)					
府立支援学校ICT教育環境整備事業	1618万8千円	(1704万0千円)			
(各教室へのLAN整備などの建設事業費	)				
支援教育地域支援整備事業(事業推進費)	2 3 4 万 7 千円	(322万0千円)			
支援教育地域支援整備事業	2 4 5 9 万 9 千円	(2497万4千円)			
(支援学校非常勤講師配置費)					
府立支援学校教材費など(学校管理費) 2	988万3千円	(3262万1千円)			
府立支援学校教育用コンピューター整備費	2665万2千円	(2173万6千円)			
印刷業務等効率化推進費	6 3 7 万 6 千円	【新規事業】			
(教務事務補助員制度廃止で各校へ印刷機を1台設置)					
学校施設管理業務委託費	3 1 0 万 7 千円	【新規事業】			
(技能員の退職不補充により、技能員の配)	置のない学校におい	てアウトソーシングに			
よる業者委託のモデル事業を行う)					
府立支援学校就学指導費	5 8 7 万 6 千円	(592万2千円)			
(特別支援学校就学指導員2人)					
柔道整復師要請委託事業	3 9 4 万 1 千円	(394万1千円)			

# (7)府立支援学校給食調理業務委託費

1億1923万6千円 (8765万1千円)

- \* 箕面支援・和泉支援・八尾支援・吹田支援・だいせん聴覚高等・富田林支援、堺聴覚は引き続き。 2009年度は新規に茨木支援の給食調理業務の民間委託を行う。
- \* 委託料に関する経費

# (8)その他の主なもの

部活動活性化(部活動手当・・・府立学校全体)

これのみ2007年度予算

14億0525万0千円 (12億5678万0千円)

部活動活性化推進事業(府立支援学校) 98万5千円

(105万4千円)

学校安全総合支援事業費

400万0千円

(400万0千円)

(警備員配置 一般管理費に統合)

知的障がいのある生徒の教育環境整備事業費

4783万3千円 (6920万2千円)

・自立支援推進校9校

(園芸・柴島・阿武野・西成・松原・枚方なぎさ・八尾翠翔・堺東・貝塚)

・共生推進モデル校1校(枚岡樟風・・・たまがわ高等支援学校と連携) 2010年度から3校増設予定

府立学校教育支援事業

1億2918万4千円 (1億3127万0千円)

(府立学校長の裁量によって執行することが可能な経費の拡大を図る・・・09年度は校長 一人当り750千円。但し准校長は定時制のみ)